

# 地元で信頼されることが一番

東京都大田区の(株)松山建工は、大橋吉広社長(49)が平成8年に設立。社員は5名で、大田区・目黒区・世田谷区を中心に、車で1時間以内のエリアを主な商圏とし、注文住宅を中心に手掛けていた。このように、現在では工務店の王道といえる経営方針を取っているが、ここに行きつくまでには様々な紆余曲折を経ているという。

大橋社長は北海道出身で、もともと地元で大工として働いていたが、バブル期に上京。業態の転換を図る。設

たが、バブル期に上京。業態の転換を図る。設

大田区の工務店で10年間、大工・現場監督として働いたのちに独立した。周囲の人々からの信頼を得て、不動産会社から分譲住宅の建設の仕事が舞い込み、会社としては順調なスタートを切った。1現場あたり20棟といった案件がさらにあり、多い時は年間100棟建設するなど、多忙を極める顧客の中には、遠方の人も少なくない。

だが、平成20年にリーマンショックが起これ、日本でも景気が悪化すると、大橋社長は下請けから脱却すべく、

「これでは竣工後0枚のチラシを配布する結果、2件の受注を得た。また、新たに加入した工務店ネットワークにもアドバイスを求

めたと「イベントを開催してはどうか」と提案された。そこで大橋社長は、地域で盛んなミニバスケットや、ママさんバレーといったスポーツに注目し、

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

めたと「イベントを開催してはどうか」と提案された。そこで大橋社長は、

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

めたと「イベントを開催してはどうか」と提案された。そこで大橋社長は、

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

めたと「イベントを開催してはどうか」と提案された。そこで大橋社長は、

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

めたと「イベントを開催してはどうか」と提案された。そこで大橋社長は、

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

めたと「イベントを開催してはどうか」と提案された。そこで大橋社長は、



→「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

## 取材メモ

### 暮らしや顔が写る写真

住宅の竣工写真は、家具などを入れないで撮影することが多いが、大橋社長は「生活感がある方がいい」と、施主が家具や家電を設置した後で撮影する。また、ブログで現場の写真を公開するときも「作っている人の顔や手が見えるように」という思いから、必ず作業している職人の姿が写った写真を使うようにしている。

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

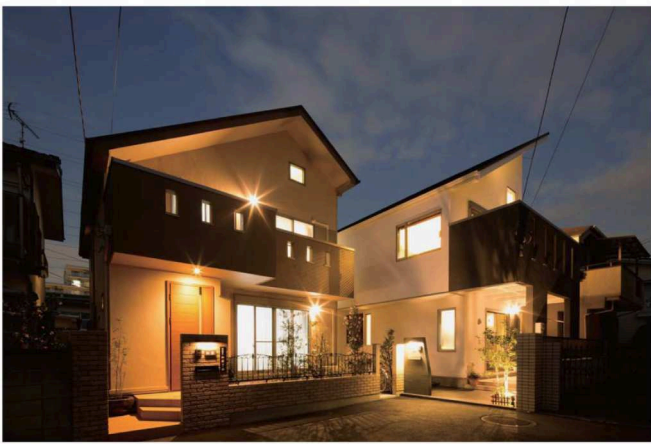
「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

「松山建工杯」は今や参加者が数百名に達する地域の一大イベントに

私の工務店経営 1172  
東京都大田区  
株松山建工

大橋吉広社長



## 会社概要

株式会社松山建工  
〒143-0016 東京都大田区大森北 3-9-5  
TEL: 03-5767-0181 FAX: 03-5767-0188  
代表取締役: 大橋吉広 設立: 平成8年9月13日  
資本金: 2000万円  
http://www.hiyamakenkou.com/